

氏 名		受験番号	
-----	--	------	--

2025 年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース＜一般入試（春）＞

専 門 C

問題Ⅰと問題Ⅱの解答をそれぞれ別の解答用紙に日本語（または英語）で記述しなさい。

問題Ⅰ

以下の①～⑩の設問のうち 3 つを選び、その設問番号を明記したうえで、できるだけ多くの学術用語を用いて答えなさい（ただし、選択する 3 つの問題のうち 2 つは必ず①～④の中から選択すること）。

なお、日本語で解答する場合は、解答の中の学術用語には、下線を付し、その用語に対応する英語をその語のすぐ後に括弧でくくって書きなさい。同一の用語を同じ設問中に 2 度以上用いるときは、下線と英語は初出の用語のみでよい。

- ① 臨床実践における心理検査法の有効性と限界について、具体的に説明しなさい。
- ② サイコロジカル・ファーストエイドとは何か、そしてその活動内容はどのようなものかを具体的に述べなさい。
- ③ 「障害（疾患）」の捉え方の変遷を、国際障害分類（ICIDH）と国際生活機能分類（ICF）の 2 つの観点から説明しなさい。
- ④ 統合失調症という精神疾患について、その症状や有効な治療的対応に触れながら説明しなさい。
- ⑤ 幼児初期の「第一次反抗期」を迎えた子どもと、青年期の「第二次反抗期」を迎えた子どもの心性について、その共通点と相違点を、各時期の認知発達の特徴と関連づけながら述べなさい。
- ⑥ 聴力の低下はないが、聞き取りおよび聴覚情報処理に問題がある場合の特徴を複数挙げ、それらの症状把握の方法、および配慮や支援の在り方について考えられることを具体的に記述しなさい。
- ⑦ 視聴覚の統合について、例を挙げながら説明しなさい。
- ⑧ 事象関連電位（event-related potential: ERP）について説明しなさい。また、ERP の代表的な成分を一つ挙げて、その特徴と、どのような条件下で惹起するのかを具体的に述べなさい。

※⑨⑩は次ページ

氏 名		受験番号	
-----	--	------	--

2025 年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース＜一般入試（春）＞

専 門 C

⑨ 正常性バイアス（正常化の偏見）とは何か，説明しなさい。

⑩ タジフェルらが提唱した社会的アイデンティティ理論について，具体例を用いながら説明しなさい。

問題Ⅱ

以下の問いに答えなさい。

(1) 測定における妥当性（validity）と信頼性（reliability）とは何か，それぞれ説明しなさい。その上で，両者の関係について説明しなさい。

(2) 効果量（effect size）とは何か，説明しなさい。

解答は解答用紙に記述すること。

氏 名		受験番号	
-----	--	------	--

2025 年度 大学院入学試験問題

教育人間科学研究科

心理学専攻 博士前期課程 臨床心理学コース＜一般入試（春）＞

専 門 A

問 あなたが今までに行ってきた心理学の研究、あるいは、これから行おうと考えている心理学の研究について、次の設問（１）（２）に答えなさい。

解答用紙の指定欄に日本語（または英語）で記入すること。

- （１） 研究の概要を全部で５行程度で述べなさい。研究目的、研究対象、研究方法を必ず含めること。
- （２） 上記の研究テーマに関わる理論や先行研究についてさらに詳細に説明したうえで、研究の意義を主張しなさい。また、この研究を行うにあたって研究倫理上配慮すべきことについて述べなさい。

解答用紙

試 験 科 目		博士前期課程	氏 名	受 験 番 号
	研究科	博士後期課程		
		一貫制博士課程		
	専 攻	修 士 課 程		

〔注意〕問題ごとに用紙を替えて解答すること。

問題番号	合計点
(1)	
(2)	